

# 「みんなでつくる中国山地百年会議」

## 書籍 003 号(2022年度)会員 登録要項

**暮らしの新しいかたちを考え実践する仲間と、本を創り拓げてみませんか。**

私たち「みんなでつくる中国山地百年会議」は、中国山地に連なる一人ひとりの暮らしや地域の諸問題をともに考え解決し、持続可能な地域づくりを目指し、知識・知恵・経験を融合させるためのコミュニケーションを充実させるための開かれたプラットフォームです。

2020年10月に創刊した『みんなでつくる中国山地』は、今後100年間毎年発行を目指します。この出版事業を活動の心柱とし、二十四節気に合わせて中国山地をフィールドに会員の集う「市」を開催しながら、各種実践プロジェクト「座」の推進、オンラインマップデータベース(絵図)の充実、人生百年時代のローカルキャリアを考える機会の提供などを目指して活動しています。SNSでの情報発信やオンラインでの交流も盛んです。

私たちの活動趣旨にご賛同いただける方、地域の未来を共に考え、活動してくださる書籍003号(2022年度)会員登録を募集します。創刊号や002号からの引き続きの参加はもちろん、新たな仲間のご登録を、心よりお待ちしております。

### ◆◆主な会員特典◆◆

- ①003号(2022年10月発行予定)にお名前を掲載します
- ②会員限定イベントの「市」に無料で参加できます
- ③書き手としての関わりを持てます
- ④「中国山地カレンダー」が会員価格で購入できます

### ◆◆会員について◆◆

活動趣旨にご賛同いただき、会費(※1)を納入した方が会員となります。

総会(※2)での議決権を有します。書籍の書き手になれるほか、会員同士のつながりづくり、この活動の輪づくり等に直接的に関わりを持ちます。

※1 会費は4月1日から翌年3月31日までの年度でお預かりします。年度内にいつ入っても金額は同じです。(会費の日割りは行いません。)

※2 年次総会を5月21日(土)にオンラインで開催します。(総会参加資格は5月11日(水)までに決済・入金を確認できた方になります)

なお、活動をご支援いただける方や企業向けに賛助会員制度(1口1万円)もあります。総会での議決権はありませんが、活動の報告やイベント等のご案内を優先的に送りたいと思います。詳しくは直接お問い合わせください。

◇◇会費◇◇

\*会費は「運営費」と「書籍代(003号を1冊以上)」の合計金額です。

会員になる方には、2022年10月発行予定の003号を1冊以上ご注文いただきます。入会時に必要な冊数を申告ください。

1日10円相当      最低1冊～

**会費 = 運営費 + 書籍代**

2022年度の会費は6,290円です。(003号1冊の場合)

(内訳:運営費3,650円+003号書籍2,640円)

運営費の日割りはしていませんので、年度内はいつ入っても同額です。

2冊以上ご注文の方は、1冊ごとに2,640円が加算されます。

書籍の送料はこちらで負担し、003号発行後に発送します。

なお、会員はまとめて5冊買うごとに1冊おすそ分けとして謹呈します。ぜひ、地域の活動拠点などに置いていただき、この活動を広めていただければと思います。

例:

一度に003号を5冊申し込みの場合、もう1冊おすそ分けします。



一度に003号を10冊申し込みの場合、もう2冊おすそ分けします。



最初に003号を3冊申し込んで、後日2冊申し込んでも、おすそ分けは受けられません。



003号3冊に創刊号や第2号を同時注文の場合も、おすそ分けは受けられません。



## 《次なる社会をともに創る学生たちを応援します。運営費負担なし、書籍代のみで会員に！》

われわれは今の学生の人たちとともに地域の諸問題をともに考え解決し、持続可能な地域づくりを目指したいと考えています。そこで、学生の間は運営費相当をいただきません。申し込みフォームから書籍代のみで会員になれますので、ぜひ私たちの仲間に！

頂きません。(0円)

最低一冊～

**会費 = 運営費 + 書籍代**

※ただし、フォームから会員申し込みをした方に限ります。

### ◇◇会員の皆さんにお願いしたいこと◇◇

#### \* 総会へのご出席

2022年5月21日(土)に開催するオンライン総会にご出席いただきます。今回は、年度の活動報告と、当該年度の活動、出版事業の特集について報告を行います。また、会員同士のつながりづくりや新しい発想が生まれる企画への参加をお願いします。(ご参加いただけない場合、委任状の提出をお願いします)

#### \* ご自身の地域や活動の紹介

地域での活動を紹介しあう“ノロシカード”の記入をお願いします(会員更新後に予定)。その情報は、会員同士相互に見ることができ、互いの情報交換やつながりづくりに活用いただけるようにします。また、誰が会員かお互いにわかるように、会員一覧(お名前と居住地)は名簿にして会員内限定で共有をします。

#### \* 『みんなでつくる中国山地』を創り広げる取りくみ

私たちの活動に共感できる書店やコミュニティスペース、イベント、学校図書館などで手に取ってもらえる機会をともに作っていきたいと考えています。また、「中国山地ラジオ(インターネットラジオ)」や SNS(note/Instagram/Facebook)でも、最新の情報や会員の活動を随時公開していく予定です。

#### \* 『みんなでつくる中国山地』を通じたつながりづくり

私たちの活動は、百年先を見据える視座を持ち続けながら、中国山地の今を年刊誌として記録する活動を心柱とし、“地元”から世界を創り直す取り組みを、読者や会員とともに“みんなでつくる”プロジェクトです。

今年度の大きな活動の軸は、次の5つです。

#### 1. 出版事業:

——年刊誌を「心柱」に。活動や想いを、記録していく。

これからの100年間、社会は我々の想像・予想を大きく超えて変化します。その変化を支えつなく『心柱』として“みんなでつくる中国山地”(年刊誌)を位置付け、地域での活動や、住み集う人たちの想い・知恵を記録します。

## 2.“中国山地の市”事業

——知る・寄る・語る「中国山地の市」を定期開催。裾野や視座を拡げる。

多芸に秀でた一人ひとりの想いをもち寄る「市」を定期的に開催。現代の百姓的な暮らしや働き方をする中国山地の出会いと語りを通じて、中国山地の裾野の広さ・懐の深さを知り、一人ひとりの視座を拡げます。

## 3.“中国山地絵図”事業

——活動の狼煙をつなぐ「絵図」を描き、地域の息遣いを織りなす。

百年会議の活動・連携を通して中国山地の横顔と未来像をインターネット上の「絵図」にみんなで描きだします。本の記事、市の話、座での活動を、絵図でも紹介し双方向性をより強化します。

## 4.“中国山地の座”事業

——同士の志を強くする「座」の設置し、テーマで人を撚り合わせる。

特定の分野や地域をへの興味関心をきっかけに、中国山地をフィールドに、より深く実践とともにともに学びを交換する「座」を設置します。テーマで人を撚り合わせ、知恵を束ねることで、「レジリエンス力」の高い地域をともにつくります。

## 5.みんなでつくる“ローカルキャリア”事業(仮)

——人生百年時代を生き抜く「ローカルキャリア」を、世代を越えて考える。

誰しも感じる人生のモヤモヤ。その想いに寄り添い、人生百年時代、ここ中国山地に暮らす×働くを「ローカルキャリア」という視点で体系的にとらえます。“学び直し”や“体験就業”を通じて、行動や思考・価値判断のクセに気づく機会をつくれます。

### ◆◆会員になるには◆◆

フォームからお申し込みください。確認メールに記載する内容に従って入金を頂き、確認後会員となります。(2022年度からはクレジットカード決済やコンビニでの支払いも可能です。なお銀行振込の手数料は各自でご負担ください。)

(2022年4月1日現在)